

# 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善について

当院では看護職員の負担の軽減及び処遇の改善を推進し、看護職員がより能力を発揮できるように、以下の取り組みを行っています。

- 看護職員と他職種の業務分担を行い、どこまでがどの職種の業務かを明確にすることで、看護職員本来の業務に集中できる環境を整えています。
- 看護補助者の雇用を促進し、入院患者様の食事介助・移乗・排泄介護の訓練を多く取り入れ、看護職員の負担を減らしています。
- 育児などで日勤帯しか出勤できなかつたり、短時間しか勤務できない職員も積極的に登用しています。それによって日勤帯を充足させ、夜勤を担う人数を増やすといった体制をとり、一人あたりの負担を減らしています。
- 病院として有給休暇の取得を推奨しています。休暇を取ることで心身をリフレッシュし、業務に集中できる環境を整えています。